

そばパーティー 演奏者ら舌鼓



国際音楽祭セイジ・

オザワ松本フェスティバル(OMF)の演奏者らを松本ならではの手料理や食材でもてなす「そばパーティー」が18日、5年ぶりに松本市水汲のキッセイ文化ホールで開かれた。

地元の名人たちが打ったそばや夏野菜の天ぷら、波田のスイカなど盛りだくさんの料理が並び、サイトウ・キネン・オーケストラ(SK O)のメンバーやスタッフが舌鼓を打った。

サイトウ・キネン・フェスティバル松本(SK F)時代にそばパーティーを開いてきた



ボランティアが準備した手打ちそばを
おいしく味わう演奏者やスタッフ

ボランティアの呼び掛けで集まった約100人でもてなした。打った人の名前のプレート

SK F当時にボラン

ティア協会長だった青山織人さん(80)は小澤さんが元気だったころと同じ雰囲気を感じる。気持ちが一つになつている」と盛り上がり目に目を細めていた。

SK Oメンバーは「おいしい。ありがとう」とボランティアに直接、

(真田尚子)